

漢検

Plan (計画)

Do (実行)

# 漢字学習サイクルプリント



新しい学習指導要領では  
あらゆる教科で主体的な学び方が  
求められています。  
これを受けて、当協会では

**「漢字」という  
誰もが取り組みやすい内容で  
主体的に学ぶ習慣を身につけられるよう  
新しい教材を作成いたしました。**

日々の漢字学習が、  
子どもが自ら学ぶ習慣をつけるための  
きっかけになれば幸いです。

● 本教材は、全てコピー可能です。

Action (改善)

Check (評価)



より良い教材開発のため、この教材に関するご意見を募集しております。左のQRコードからアクセスし、アンケートにご協力ください。

[https://ssl.kanken.or.jp/webapp/form/16770\\_avy\\_186/index.do](https://ssl.kanken.or.jp/webapp/form/16770_avy_186/index.do)

# 各級の程度

漢検は12段階の級を設けていますので、ステップアップ式で確実に力をつけることができます。

級	レベル・対象漢字数	主な出題内容					合格基準	検定時間	検定料				
1級	大学・一般程度 (約6,000字)	漢字の読み	漢字の書取	故事・諺	対義語・類義語	同音・同訓異字	200点満点 80%程度	各 60分	5,000円				
		誤字訂正	四字熟語										
準1級	大学・一般程度 (約3,000字)	漢字の読み	漢字の書取	故事・諺	対義語・類義語	同音・同訓異字	200点満点 80%程度		4,500円				
2級	高校卒業・大学・一般程度 (2,136字)	漢字の読み	漢字の書取	部首・部首名	送り仮名	対義語・類義語	200点満点 80%程度		各 60分	3,500円			
		同音・同訓異字	誤字訂正	四字熟語	熟語の構成								
準2級	高校在学程度 (1,951字)	漢字の読み	漢字の書取	部首・部首名	送り仮名	対義語・類義語	200点満点 70%程度			各 60分	各2,500円		
3級	中学校卒業程度 (1,623字)	漢字の読み	漢字の書取	部首・部首名	送り仮名	対義語・類義語	200点満点 70%程度						
		同音・同訓異字	誤字訂正	四字熟語	熟語の構成								
4級	中学校在学程度 (1,339字)	漢字の読み	漢字の書取	部首・部首名	送り仮名	対義語・類義語	200点満点 70%程度					各 60分	各2,000円
		同音・同訓異字	誤字訂正	四字熟語	熟語の構成								
5級	小学校6年生修了程度 (1,026字)	漢字の読み	漢字の書取	部首・部首名	筆順・画数	送り仮名	200点満点 70%程度						
		対義語・類義語	同音・同訓異字	誤字訂正	四字熟語	熟語の構成							
6級	小学校5年生修了程度 (835字)	漢字の読み	漢字の書取	部首・部首名	筆順・画数	送り仮名	200点満点 70%程度	各 60分					
		対義語・類義語	同音・同訓異字	三字熟語	熟語の構成								
7級	小学校4年生修了程度 (642字)	漢字の読み	漢字の書取	部首・部首名	筆順・画数	送り仮名	200点満点 70%程度						
		対義語	同音異字	三字熟語									
8級	小学校3年生修了程度 (440字)	漢字の読み	漢字の書取	部首・部首名	筆順・画数	送り仮名	150点満点 80%程度		各 40分	各1,500円			
		対義語	同じ漢字の読み										
9級	小学校2年生修了程度 (240字)	漢字の読み	漢字の書取	筆順・画数			150点満点 80%程度						
10級	小学校1年生修了程度 (80字)	漢字の読み	漢字の書取	筆順・画数			150点満点 80%程度						

公開会場でのみ実施

常用漢字がすべて読み書き・活用できるレベル

## 出題内容について

※各級の対象漢字は、すべての分野において出題対象となります。  
 ※過去に出題された内容については、『漢検 過去問題集』(公益財団法人 日本漢字能力検定協会発行)を参照してください。  
 ただし、出題分野、出題形式、問題数は変わることがあります。

この教材は、過去の検定問題の一部を編集したものです。実際の検定問題とは、形式などが異なる場合があります。

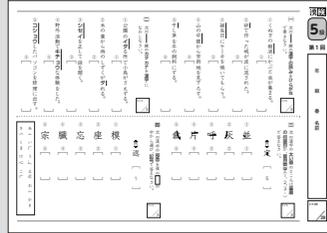
# 教材の構成

## 5～10級の各級に1セット

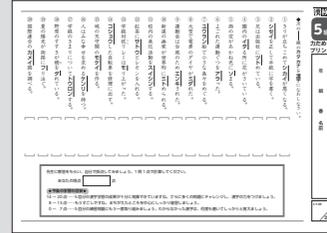
チェックシート 各級1枚



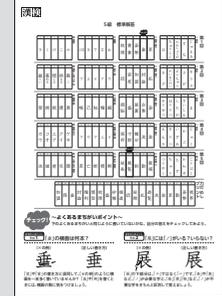
練習問題 各級5回分



力だめしプリント 各級1枚



各級に1枚  
標準解答



# 基本の使い方

児童/



学習する日と目標点を  
チェックシートに記入する。

練習問題を解いて結果を  
チェックシートに記入し、日々  
の学習状況を振り返る。次回  
の学習内容や方法を自分で  
考えるきっかけにする。

練習問題を繰り返したら  
力だめしプリントを解き、  
その結果を参考に児童が  
次の学びの目標を立てる。

学習のPDCAを回すことで  
学習習慣を身につける。

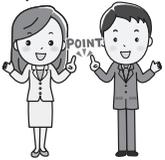
STEP1

STEP2

STEP3

STEP4

先生/



学年相当の級、または  
一学年下の級のチェックシートと  
練習問題・標準解答を児童数分  
コピーして配布する。

チェックシートを回収し、  
学習状況を適宜チェックする。

漢字に限らず、自由に  
学習目標を設定できるよう  
アドバイスを行う。

日々の学びでも  
PDCAサイクルを回すための  
アドバイスを行う。

## 活用シーン

### 朝学習で!

朝学習の時間に配布します。  
子どもたちが主体的・計画的に漢字学習に  
取り組むきっかけにすることができます。

### 授業内で!

授業の漢字学習の時間に配布します。  
毎回の授業で学習状況を振り返り  
ながら学べます。

### 宿題で!

宿題として配布します。  
チェックシートのみ回収することで、  
点数や学習状況を簡単に確認できます。



# 漢検 かん字がくしゅう チェックシート

10<sup>きゅう</sup>級



しっかりとけいかくを立てて  
かん字をべんきょうするまる!

## このプリントの つかいかた

- ① けいかくを立てて、べんきょうする 日 を きめる。
- ② もんだいを といて、こたえあわせをする。
- ③ けっかの らんに てんすうを かく。
- ④ 「かだめしプリント」に チャレンジする!

だい かい <b>第1回</b>	よてい: 月 日	めざしたい てんすう: てん
もんだい (1)	/5てん	べんきょうした日 月 日 → けっか /20てん
もんだい (2)	/5てん	
もんだい (3)	/5てん	
もんだい (4)	/5てん	

だい かい <b>第2回</b>	よてい: 月 日	めざしたい てんすう: てん
もんだい (1)	/5てん	べんきょうした日 月 日 → けっか /20てん
もんだい (2)	/5てん	
もんだい (3)	/5てん	
もんだい (4)	/5てん	

だい かい <b>第3回</b>	よてい: 月 日	めざしたい てんすう: てん
もんだい (1)	/5てん	べんきょうした日 月 日 → けっか /20てん
もんだい (2)	/5てん	
もんだい (3)	/5てん	
もんだい (4)	/5てん	

ねん くみ ばん なまえ

だい かい <b>第4回</b>	よてい: 月 日	めざしたい てんすう: てん
もんだい (1)	/5てん	べんきょうした日 月 日 → けっか /20てん
もんだい (2)	/5てん	
もんだい (3)	/5てん	
もんだい (4)	/5てん	

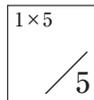
だい かい <b>第5回</b>	よてい: 月 日	めざしたい てんすう: てん
もんだい (1)	/5てん	べんきょうした日 月 日 → けっか /20てん
もんだい (2)	/5てん	
もんだい (3)	/5てん	
もんだい (4)	/5てん	

**かだめしプリント** 月 日 /20てん

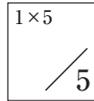
## つぎの 学しゅうに むけて

- ① はじめに きめた 日 に べんきょう できたかな? けいかくを 立てて べんきょうする ことが たいせつだよ。
  - ② めざした てんすうを とれたかな?
- ★めざした てんすうを とれた人  
⇒とても よく がんばりました!  
この ちょうしで かん字の 学しゅうを つづけましょう!
- ★めざした てんすうを とれなかった人  
⇒まちがえた もんだいを しっかりと 見なおして ふくしゅうしましょう。

(1) つぎのぶんをよんで、  
かん字のよみがなを  
みぎにかきなさい。



(3) つぎのかん字のふとところ  
なんばんめにかきますか。○の  
なかにすう字をかきなさい。



1 ゴールを <sup>①</sup>目ざして

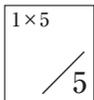
<sup>②</sup>カ いっぱい はしった。

2 まるい ケーキの 上 に

ろうそくを <sup>③</sup>二 本

<sup>④</sup>立 て て <sup>⑤</sup>火 を つ け た。

(2) つぎのぶんをよんで、  
かん字をかきなさい。



1 なら った かん字を つか っ て

<sup>①</sup>  <sup>ぶん</sup> <sup>が</sup> <sup>②</sup>  <sup>を</sup> <sup>③</sup>  <sup>み</sup> <sup>つ</sup> <sup>つ</sup> <sup>つ</sup> <sup>く</sup> <sup>る</sup>。

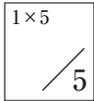
2 <sup>③</sup>  <sup>が</sup> <sup>④</sup>  <sup>こ</sup> <sup>う</sup> <sup>か</sup> <sup>ら</sup> <sup>の</sup> <sup>か</sup> <sup>え</sup> <sup>り</sup>、

<sup>⑤</sup>  <sup>あ</sup> <sup>め</sup> <sup>が</sup> <sup>ふ</sup> <sup>っ</sup> <sup>て</sup>

きた。いそいでかえった。

音 金 休 火 九

(4) つぎの  の なかに **かん字** を  
かきなさい。



林 …… <sup>①</sup>  <sup>も</sup> <sup>り</sup>

村 …… <sup>②</sup>  <sup>ま</sup> <sup>ち</sup>

男 …… <sup>③</sup>  <sup>お</sup> <sup>ん</sup> <sup>な</sup>

みぎ …… <sup>④</sup>  <sup>ひ</sup> <sup>だ</sup> <sup>り</sup>

十円 …… <sup>⑤</sup>  <sup>ひ</sup> <sup>ゃ</sup> <sup>く</sup>   
円

(1) つぎのふんをよんで、  
かん字のよみがなを  
みぎにかきなさい。



1 はまべでひろった貝の

2 名まえをしらべる。

2 耳をすますと、木の

はっぱがかぜにそよぐ

音がきこえる。

(2) つぎのふんをよんで、  
かん字をかきなさい。



1 おかあさんが

けいでマフラーを

あんでくれた。

2 やまの  
③ つぎのふんをよんで、  
④ うえにまるい

⑤ がうかんでいる。

(3) つぎのじよばのよみがなで  
ほうのぼんじりに○をつけなさい。



① 入いん

1 にゆういん  
2 にゆういん

② でん車

1 でんしゃ  
2 でんしゃ

③ 六名

1 ろくめえ  
2 ろくめい

④ 学校

1 がっこう  
2 がっこう

⑤ 休日

1 きゆうぢつ  
2 きゆうじつ

(4) つぎのかん字のふといところは  
なんばんめにかきますか。○の  
なかにすう字をかきなさい。



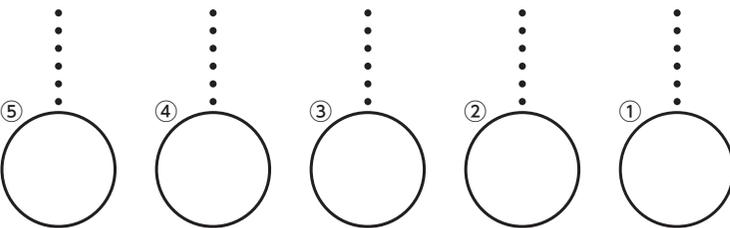
文

年

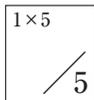
赤

森

王



(1) つぎのぶんをよんで、  
かん字のよみがなを  
みぎにかきなさい。



1 田んぼのそばの草むらで

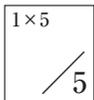
石のかげにじっとして

いるかえるを見つけた。

2 あさ早くそとに出ると

ゆきがふつていた。

(2) つぎのぶんをよんで、  
かん字をかきなさい。



1 てん  
① がよいので

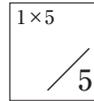
③ をつれてちかくの

こうえんにいく。

2 ④ ⑤ せん えん  
でさかなの

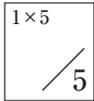
ずかんをかった。

(3) つぎのかん字のふといところは  
なんばんめにかきますか。○の  
なかにすう字をかきなさい。



土 貝 雨 百 本

(4) つぎのことばのよみがなはどの  
ようにかきますか。□のなかに  
ひらがなを一字かきなさい。



つま先…つまさ

日本…にっ

二か月…にか

水中…す

年上…

⑤ しうえ

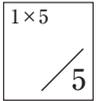
④ ちゆう

③ つ

② ん

①

(1) つぎのぶんをよんで、  
かん字のよみがなを  
みぎにかきなさい。



1 きようかしよの文しようを

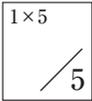
ノートに正しくうつす。

2 手にもっていた赤や

青のふうせんがかぜで

空にとばされた。

(2) つぎのぶんをよんで、  
かん字をかきなさい。



1 せんせい  
と花だんの

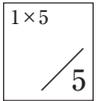
をたがやして、

あさがおのたねをまいた。

2 もり  
の中に  
ると

ひんやりしてすずしかった。

(3) つぎのことばのよみがなはどの  
ようにかきますか。  
ひらがなを一字かきなさい。



ハつ…

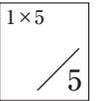
ふん水…ふん

七人…し

円い…ま

お年玉…おとし

(4) つぎのことばのよみがなで  
ほしいほうのばんごうに○をつけなさい。



① 休日  
1 きゆうじつ  
2 きゆうぢつ

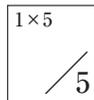
② 六びき  
1 ろっぴき  
2 ろつぴき

③ 王子  
1 おおじ  
2 おうじ

④ 左右  
1 さいう  
2 さゆう

⑤ 四百  
1 よんひやく  
2 よんひやく

(1) つぎのぶんをよんで、  
かん字のよみがなを  
みぎにかきなさい。



1 お年より①に竹②とんぼの

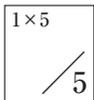
とばしかたをおそわった。

2 村まつりの日は男③の

人④たちが力⑤をあわせて

みこしをかつぐ。

(2) つぎのぶんをよんで、  
かん字をかきなさい。



1 くつ①をぬいで

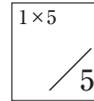
② かわ  
の水に  
③ あし  
を

つけてみる。

2 か  
よう日④に  
⑤ くるま  
で

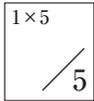
レストランへいった。

(3) つぎのかん字のふといところは  
なんばんめにかきますか。○の  
なかにすう字をかきなさい。



子① 気② 千③ 竹④ 名⑤

(4) つぎのことばのよみがなはどの  
ようにかきますか。□のなかに  
ひらがなを一字かきなさい。



六つ① っつ

左右② ささゆ

一日③ ついた

休けい④ ゆうけい

空中⑤ くう ゆう

◆つぎのぶんをよんで、□のなかにかん字をかきなさい。

1 てん  
① □ がよいのでかぞく  
② □ き  
③ □ よ  
人で

4 やま  
④ □ のぼりにいく。

2 せん  
⑤ □ のふえの音にあわせて  
⑥ □ せい  
⑦ □ あし  
ぶみする。

3 ゆう  
⑧ □ がた、  
⑨ □ いぬ  
をつれて

10 かわ  
⑩ □ のそばをあるいた。

4 おとこ  
⑪ □ の  
⑫ □ こ  
がひろばでじてん  
⑬ □ しゃ  
にのって

5 なな  
⑭ □ つの  
⑮ □ かい  
がらを  
⑯ □ しろ  
い  
⑰ □ いと  
で

6 がっこう  
⑱ □ につないでくびかざりをつくる。  
⑲ □ がある大きな

20 きの  
⑳ □ のまえでしゃしんをとった。

先生に答えをもらい、じぶんでてんをつけてみましょう。1つ1てんでけいさんしてください。

あなたの てんすう □ てん

★つぎの学しゅうのめやす★

16～20 てん……5かいぶんのれんしゅうもんだいで学んだかん字がしっかりみについていますね。もっとおおくのれんしゅうもんだいにチャレンジして、かん字の力をつけましょう。

9～15 てん……もうすこしですね。まちがえたもんだいをしっかりふくしゅうしましょう。

0～8 てん……5かいぶんのれんしゅうもんだいをもういちどやってみましょう。わからなかったかん字は、なんかいもかいてしっかりとおぼえましょう。

# 漢検 かん字がくしゅう チェックシート

9 きゅう 級



しっかりと計画を立てて  
かん字をべん強するまる!

## このプリントのつかいかた

- ① 計画を立てて、べん強する日をきめる。
- ② もんだいをといて、答え合わせをする。
- ③ けっかのらんに点数を書く。
- ④ 「カだめしプリント」にチャレンジする!

<small>だい</small> <b>第1回</b>	よてい: 月 日	めざしたい点数: 点
もんだい (一)	/ 5点	べん強した日 月 日 → けっか / 20点
もんだい (二)	/ 5点	
もんだい (三)	/ 5点	
もんだい (四)	/ 5点	

<small>だい</small> <b>第2回</b>	よてい: 月 日	めざしたい点数: 点
もんだい (一)	/ 5点	べん強した日 月 日 → けっか / 20点
もんだい (二)	/ 5点	
もんだい (三)	/ 5点	
もんだい (四)	/ 5点	

<small>だい</small> <b>第3回</b>	よてい: 月 日	めざしたい点数: 点
もんだい (一)	/ 5点	べん強した日 月 日 → けっか / 20点
もんだい (二)	/ 5点	
もんだい (三)	/ 5点	
もんだい (四)	/ 5点	

年	組	番	名前
---	---	---	----

<small>だい</small> <b>第4回</b>	よてい: 月 日	めざしたい点数: 点
もんだい (一)	/ 5点	べん強した日 月 日 → けっか / 20点
もんだい (二)	/ 5点	
もんだい (三)	/ 5点	
もんだい (四)	/ 5点	

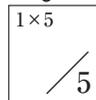
<small>だい</small> <b>第5回</b>	よてい: 月 日	めざしたい点数: 点
もんだい (一)	/ 5点	べん強した日 月 日 → けっか / 20点
もんだい (二)	/ 5点	
もんだい (三)	/ 5点	
もんだい (四)	/ 5点	

<b>カだめしプリント</b>	月 日	/ 20点
-----------------	-----	-------

## つぎの学しゅうにおむけて

- ① はじめにきめた日にべん強できたかな? 計画を立ててべん強することが大切だよ。
- ② めざした点数をとれたかな?  
★めざした点数をとれた人  
⇒とてもよくがんばりました!  
このちょうしでかん字の学しゅうをつづけましょう!
- ★めざした点数をとれなかった人  
⇒まちがえたもんだいをしっかりと見直して、ふくしゅうしましょう。

(一) つぎの文をよんで、——せんの漢字のよみがなを——せんの右にかきなさい。



1 昼休みに校<sup>①</sup>で、友<sup>②</sup>たちと

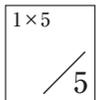
おにごっこをした。

2 えきで姉<sup>③</sup>とまち合わせた。

やくそくの時間<sup>④</sup>よりも少し

前<sup>⑤</sup>についた。

(二) つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。



1 学校の近くにある

じんじやに、

① □ ふる

い

② □ ゆみ

と

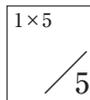
③ □ や  
ががぎってある。

2 お さんは魚をつりに

④ □ とう

⑤ □ うみ  
へ行った。

(三) つぎの漢字のふところをなんばんめにかきますか。○の中にすう字をかきなさい。



何 …… ① ○

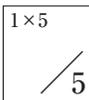
楽 …… ② ○

羽 …… ③ ○

黄 …… ④ ○

考 …… ⑤ ○

(四) つぎのことばのよみがなはどのようにかきますか。□の中にひらがなを一字かきなさい。



半年 …… ① □ んと

② □

金色 …… ③ □ ろ

④ □

魚市場 …… ⑤ □ いちば

⑤ □

(一) つぎの文をよんで、——せんの漢字のよみがなを——せんの右にかきなさい。

1×5 / 5

1 遠足の日の朝、空を見ると

雲が広がっていた。雨が

ふらないか、心ぱいになった。

2 寺の大きな門をくぐって

歩いていくと、池があった。

(二) つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。

1×5 / 5

1 今日から□の室の

そうじだ。

2 昼休みにとなりの□の

人もいっしょにおにごっこを

して、走り□った。

(三) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

1×5 / 5

秋

はる

西

ひがし

山

たに

夕日

あさ日

おす

ひく

(四) おなじなかまの漢字を□の中にかきなさい。

1×5 / 5

糸

絵本

しばい

麦

ちや

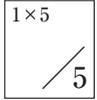
花

土

すな

図

(一) つぎの文をよんで、——せんの漢字のよみがなを——せんの右にかきなさい。



1 学校から帰るとちゅう、雨が

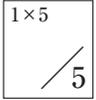
ぽつぽつふってきたので

家まで走って帰った。

2 汽<sup>③</sup>てきを鳴<sup>④</sup>らして、船<sup>⑤</sup>が

みななどを出ていく。

(二) つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。



1 先<sup>しゅう</sup>の漢字<sup>かん</sup>テストは

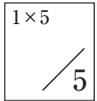
百<sup>てん</sup>だった。

2 ③ □<sup>じ</sup>の<sup>ぶん</sup>水とうに

⑤ □<sup>くろ</sup>のペンで名前を

書いた。

(三) つぎの漢字のふところをなんばんめにかきますか。○の中にすう字をかきなさい。



夏<sup>①</sup>

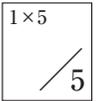
声<sup>②</sup>

雲<sup>③</sup>

妹<sup>④</sup>

多<sup>⑤</sup>

(四) つぎの~~~~せんのはらがなを漢字でかくと、どちらが正しいですか。正しいほうのばんごうに○をつけなさい。



① 火<sup>せい</sup>せい<sup>り</sup> 火星

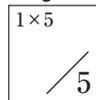
② まる<sup>き</sup>木<sup>丸</sup> 丸木

③ 電<sup>しや</sup>しゃ<sup>車</sup> 電車

④ け<sup>し</sup>糸<sup>毛</sup> 毛糸

⑤ こう<sup>つう</sup>通<sup>文</sup> 交通

(一) つぎの文をよんで、——せんの漢字のよみがなを——せんの右にかきなさい。



1 日曜日①に、すべり台や

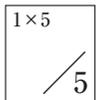
すな場②のある公園で

弟③とあそんだ。

2 算数④のテストで一つだけ

答え⑤をまちがえた。

(二) つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。



1 うすく① □き ったレモンを

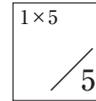
こう② □ちや に入れる。

2 生活③ □か の時④ □かん に

やおやさんで野さいの

ことを⑤ □おし えてもらった。

(三) つぎの~~~~せんのひらがなを漢字でかくと、どちらが正しいですか。正しいほうのばんごうに○をつけなさい。



① 土ち~~~~  
2 土地  
1 土池

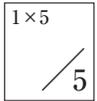
② まがりかど~~~~  
2 まがり用  
1 まがり角

③ 売てん~~~~  
2 売店  
1 売点

④ 体りよく~~~~  
2 体力  
1 体刀

⑤ 音楽かい~~~~  
2 音楽会  
1 音楽合

(四) つぎのことばのよみがなはどのようにかきますか。□の中にひらがなを一字かきなさい。

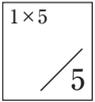


人形~~~~  
① □んぎよ  
② □

野鳥~~~~  
③ □よう

外国語~~~~  
④ □い  
⑤ □くご

(一) つぎの文をよんで、——せんの漢字のよみがなを——せんの右にかきなさい。



1 弟のわらっている顔を

② 画用紙いっぱいにかいた。

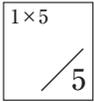
2 お父さんは、子どものときに

④ ⑤ 買ってもらった時計を

今でもだいじにしている。

(二) つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。

1  
① □  
② □  
は、ながれ  
③ □  
が



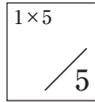
見られるかもしれない。

2 国語の学しゅうで、

④ □  
お  
はなし  
に出てきた人の

⑤ □  
かんが  
えた。

(三) おなじなかまの漢字を□の中にかきなさい。



トケ

算数

① □  
こた  
え

え

② □  
みち  
山

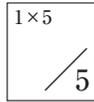
③ □  
つう  
学

儿

④ □  
あに  
月の

⑤ □  
ひかり

(四) つぎの□の中に漢字をかきなさい。



夏

① □  
ふゆ

石

② □  
いわ

売る

③ □  
か  
う

少ない

④ □  
おお  
い

うごく

⑤ □  
と  
まる

◆つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。

1 ① □ らいしゅう  
② □ の日  
③ □ よう  
日は兄といっしょに、

川へ  
④ □ さかな  
つりに  
⑤ □ い  
く。

2 ピーマンと牛  
⑥ □ にく  
を  
⑦ □ ほそ  
く切っていためる。

3 きのうの  
⑧ □ よる  
は、月がとも  
⑨ □ あか  
るくて、

⑩ □ ほし  
が少し見えにくかった。

4 生  
⑪ □ かつ  
⑫ □ か  
の学しゅうで

パン  
⑬ □ こう  
場を見学する。

5 ⑭ □ おとうと  
は  
⑮ □ うみ  
で日やけして  
⑯ □ かお  
が赤くなった。

6 ⑰ □ けい  
もんだいをといた後、  
⑱ □ ぶん

⑲ □ じ  
⑳ □ ぶん  
で答え合わせをした。

先生に答えをもらい、自分で点をつけてみましょう。1つ1点で計算してください。

あなたの点数 □ 点

★つぎの学しゅうのめやす★

16～20点……れんしゅうもんだいで学んだ漢字が、しっかりみついていますね。もっと多くのもんだいにチャレンジして、漢字の力をつけましょう。

9～15点……もうすこしですね。まちがえたもんだいを、しっかりふくしゅうしましょう。

0～8点……5回分のれんしゅうもんだいをもういちどやってみましょう。わからなかった漢字は、何回も書いてしっかりとおぼえましょう。

# 漢検 漢字学習チェックシート

8級



しっかりと計画を立てて漢字を勉強するまる!

## このプリントの使い方

- ① 計画を立てて、勉強する日を決める。
- ② 問題をといて、答え合わせをする。
- ③ けっかのらんになんて点数を書く。
- ④ 「かだめしプリント」にチャレンジする!

<b>第1回</b>	予定: 月 日	目指したい点数: 点
問題 (一)	/ 5点	勉強した日 月 日 → けっか / 20点
問題 (二)	/ 5点	
問題 (三)	/ 5点	
問題 (四)	/ 5点	

<b>第2回</b>	予定: 月 日	目指したい点数: 点
問題 (一)	/ 5点	勉強した日 月 日 → けっか / 20点
問題 (二)	/ 5点	
問題 (三)	/ 5点	
問題 (四)	/ 5点	

<b>第3回</b>	予定: 月 日	目指したい点数: 点
問題 (一)	/ 5点	勉強した日 月 日 → けっか / 20点
問題 (二)	/ 5点	
問題 (三)	/ 5点	
問題 (四)	/ 5点	

年	組	番	名前
---	---	---	----

<b>第4回</b>	予定: 月 日	目指したい点数: 点
問題 (一)	/ 5点	勉強した日 月 日 → けっか / 20点
問題 (二)	/ 5点	
問題 (三)	/ 5点	
問題 (四)	/ 5点	

<b>第5回</b>	予定: 月 日	目指したい点数: 点
問題 (一)	/ 5点	勉強した日 月 日 → けっか / 20点
問題 (二)	/ 5点	
問題 (三)	/ 5点	
問題 (四)	/ 5点	

<b>かだめしプリント</b>	月 日	/ 20点
-----------------	-----	-------

## 次の学習に向けて

- ① はじめに決めた日に勉強できたかな?  
計画を立てて勉強することが大切だよ。
- ② 目指した点数をとれたかな?  
★ 目指した点数をとれた人  
⇒ とてもよくがんばりました!  
この調子で漢字の学習をつづけましょう!  
★ 目指した点数をとれなかった人  
⇒ まちがえた問題をしっかりと見直してふくしゅうしましょう。

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを  
——線の右に書きなさい。

1×5  
5

1 高原に美<sup>①</sup>しい花がさいていた。

2 詩を読んで感想<sup>②</sup>を話し合った。

3 マットを体育<sup>③</sup>そう庫にしまった。

4 木の葉<sup>④</sup>が夜つゆにぬれている。

5 病気<sup>⑤</sup>のため三日間、学校を休んだ。

(二) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

1×5  
5

1 家族で

① □  
そう

談して、旅行先を

九州に決めた。

2

② □  
きやく

船が汽笛を鳴らして

③ □  
みなと

を出ていく。

3 博物館<sup>はく</sup>に行つて、

④ □  
むかし

の人が

使っていた道<sup>⑤</sup>

⑤ □  
ぐ

を見た。

(三) つぎの漢字の太いところは、  
何番めに書きますか。○の中に  
数字を書きなさい。

1×5  
5

他

① ○

岸

② ○

階

③ ○

宿

④ ○

進

⑤ ○

(四)

□の中に漢字を書いて、上と  
はんたいのじみのうまげにしなさい。

1×5  
5

明るい

① □  
くら

い

重い

② □  
かる

い

さんせい

③ □  
はん

対

よろこぶ

④ □  
かな

しむ

かりる

⑤ □  
かえ

す

(一) つぎの――線の漢字の読みがなを  
――線の右に書きなさい。

1×5 / 5

1 母の代<sup>①</sup>わりに電話に出た。

2 気<sup>②</sup>温の<sup>②</sup>高い日がつづいている。

3 図書室で<sup>③</sup>童話の本をかりる。

4 台風<sup>④</sup>のすすむ<sup>④</sup>方向<sup>④</sup>がかわった。

5 木々の<sup>⑤</sup>緑<sup>⑤</sup>がこくなってきた。

(二) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

1×5 / 5

1 店の人が大きな<sup>①</sup>□<sup>①</sup>から品物を

はこ

取り出し、たなにならべている。

2 春の遠足の<sup>②</sup>□<sup>②</sup>の<sup>③</sup>□<sup>③</sup>を

しゃ

しん

アルバムにはった。

3 交通ルールを<sup>④</sup>□<sup>④</sup>り、車に

まも

ろ

注意して道<sup>⑤</sup>□<sup>⑤</sup>をわたる。

□

(三) おなじなかまの漢字を  
□の中に書きなさい。

1×5 / 5

しんにゅう(新) …

はや<sup>は</sup>速<sup>い</sup>

い

① □<sup>へん</sup>

事

てへん(才) …

② 親

□<sup>ゆび</sup>

③ □<sup>な</sup>

げる

まだれ(广) …

④ 文

□<sup>こ</sup>

⑤ □<sup>にわ</sup>

木

(四) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

1×5 / 5

妹のけががなおって

王様の役のせりふを

世<sup>③</sup>□<sup>③</sup>をめぐる旅をしてみたい。

かい

近所のパン屋は七時に

④ □<sup>かい</sup>

店する。

エレベーターで五<sup>⑤</sup>□<sup>⑤</sup>に上がる。

□<sup>かい</sup>

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを

——線の右に書きなさい。

1×5 / 5

1 クロールで泳<sup>①</sup>げるようになりたい。

2 家族<sup>②</sup>で海外旅行の計画を立てた。

3 畑にチューリップの球根<sup>③</sup>を植える。

4 花だんでコスモスを育<sup>④</sup>てる。

5 明日はいよいよピアノの発表会<sup>⑤</sup>だ。

(二) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

1×5 / 5

1 大きな客船で<sup>①</sup>□<sup>せ</sup>界の

国々をめぐってみたい。

2 林で<sup>②</sup>□<sup>ひろ</sup>った木の<sup>③</sup>□<sup>み</sup>で

こまを作った。

3 姉はシヨパンの<sup>④</sup>□<sup>ゆう</sup>名なピアノの

<sup>⑤</sup>□<sup>きよく</sup>を練習している。

(三) □の中に漢字を書いて、上と

はんたいのいみの<sup>ひら</sup>ばに<sup>な</sup>しなさい。

1×5 / 5

あまい——<sup>①</sup>□<sup>にが</sup>い

もやす——<sup>②</sup>□<sup>け</sup>す

あさい——<sup>③</sup>□<sup>ふか</sup>い

さんせい——反<sup>④</sup>□<sup>たい</sup>

勝つ——<sup>⑤</sup>□<sup>ま</sup>ける

(四) つぎの——線のカタカナを○の中の

漢字とおくりがな(ひらがな)で

「<sup>い</sup>」の中に書きなさい。

1×5 / 5

〈へい〉(大)オオキイ花がさく。大きい

1 化<sup>①</sup>きつねが人にバケル話を聞いた。

2 受<sup>②</sup>兄の投げたボールをウケル。

3 転<sup>③</sup>ビー玉を指ではじいてコロガス。

4 等<sup>④</sup>三つのグループの人数はヒトシイ。

5 流<sup>⑤</sup>ナガレルあせをタオルでふく。

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを  
——線の右に書きなさい。

1×5  
5

1 母の帰りがおそいので心配だ。

2 都会の駅は乗りおりする人が多い。

3 谷川の流|れに手をひたす。

4 けがで入院|したおじを見まう。

5 祭|りのたいこの音が聞こえる。

(二) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

1×5  
5

1 家のうらの

① □  
はたけ

に、どうもろこしの

なえを植える。

2 森にすむ生き

② □  
もの

について

究|する。

③ □  
けん

3 学校の

④ □  
おく

上から、東の方角に

市

⑤ □  
やく

所が見える。

(三) おなじなかまの漢字を  
□の中に書きなさい。

1×5  
5

た|けかんむり(々)

ぶえ

た|て

々ケ田

へれい

筆

① □  
ばこ

こ|ころ(心) …

い

② □

見

いき

③ □

つぎ

さん|ずい(心) …

あぶら

④ □

絵

よう

⑤ □

服

(四) つぎの——線の漢字の読みがなを

——線の右に書きなさい。

1×5  
5

兄は朝早く起きて勉強を|始めた。

② 始|業式で校歌を歌った。

③ 水|平線から太陽がのぼってきた。

④ 川|原の平らな所にテントをはる。

⑤ 平|泳ぎが上手にできるようになった。

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを

——線の右に書きなさい。

1×5 / 5

1 ひこうきが ① 空港をとび立った。

2 計画どおりにダムの ② 工事が進む。

3 農家の人 が畑でいちごを ③ 育てる。

4 絵本作家として有名 ④ になる。

5 空が ⑤ 暗くなって雨がふりだした。

(二) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

1×5 / 5

1 料理を小さな皿に取り分けて

一人一人に ① □ ② くらぶる。

2 父といっしょに自 ③ □ ④ 車で

⑤ □ のまわりを一周する。

3 ⑥ □ の近くにある ⑦ □ 店がいの

様子をしらべる。

(三) つぎの漢字の太いところは、

何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

1×5 / 5

皮 湯 族 委 緑

(四) つぎの——線のカタカナを○の中の漢字とおくりがな(ひらがな)で

1×5 / 5

「          」の中に書きなさい。

① 急 おそくなったので帰り道をイング。

② 拾 海べで白い貝がらをヒロウ。

③ 整 かみの毛をくしてトトノエル。

④ 美 夜空にウツクシイ月がうかぶ。

⑤ 味 母の作ったケーキをアジワウ。

◆つぎの□の中に漢字を書きなさい。

1 年の春、  
① □ きよ  
② □ えき  
前の通りに大きなスーパーができた。

2 ③ □ みずうみ  
の中  
④ □ おう  
にある島までボートで行く。

3 ⑤ □ みなと  
にとまっている外国の  
⑥ □ きやく  
船を見学する。

4 ⑦ □ ゆう  
名な音楽家の作った  
⑧ □ きやく  
を聞いた。

5 お楽しみ会の出し物についてグループで  
⑨ □ そう  
⑩ □ だん  
する。

6 みんなで力を合わせて、美しい地  
⑪ □ きゆう  
⑫ □ まも  
を  
つていく。

7 遠足するとき、グループごとに  
⑬ □ しゃ  
⑭ □ しん  
をとってもらった。

8 校  
⑮ □ てい  
に植えてある木に、赤い  
⑯ □ み  
がなっている。

9 社会科で、  
⑰ □ むかし  
の生活の道  
⑱ □ ぐ  
について学習した。

10 大きくなったら  
⑲ □ せ  
⑳ □ かい  
の国々を見て回りたい。

先生に答えをもらい、自分で点をつけてみましょう。1つ1点で計算してください。

あなたの点数  点

★次の学習の目安★

16～20点……練習問題で学んだ漢字がしっかり身についていますね。もっと多くの問題にチャレンジして、漢字の力をつけましょう。

9～15点……もうすこしですね。まちがえた問題をしっかりとふく習しましょう。

0～8点……5回分の練習問題をもう一度やってみましょう。わからなかった漢字は、何回も書いてしっかりとおぼえましょう。

# 漢検

# 漢字学習チェックシート

## 7級



しっかりと計画を立てて漢字を勉強するまる!

### このプリントの使い方

- ① 計画を立てて、勉強する日にちを記入する。
- ② 各回ごとに目標の点数を記入する。
- ③ 問題をといて答え合わせをする。目標の点数と結果をくらべる。
- ④ 「カだめしプリント」にチャレンジする。
- ⑤ 今までの学習をふり返る。

<b>第1回</b> 予定： 月 日		目標点数： 点
(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)画数	/ 5点	
(四)同じ部首の漢字	/ 5点	

<b>第2回</b> 予定： 月 日		目標点数： 点
(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)対義語	/ 5点	
(四)漢字えらび	/ 5点	

<b>第3回</b> 予定： 月 日		目標点数： 点
(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)音読み・訓読み	/ 5点	
(四)じゅく語作り	/ 5点	

年	組	番	名前
---	---	---	----

<b>第4回</b> 予定： 月 日		目標点数： 点
(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)対義語	/ 5点	
(四)漢字と送りがな	/ 5点	

<b>第5回</b> 予定： 月 日		目標点数： 点
(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)読み	/ 5点	
(四)同じ読みの漢字	/ 5点	

### 次の学習に向けて

1. 計画通りに学習できましたか？
2. 得意な分野はどれでしたか？  
( )
3. 苦手な分野はどれでしたか？  
( )
4. 「カだめしプリント」の結果はどうでしたか？  
( 点 )
5. 1・2・3・4のふり返りをふまえ、次の学習計画を立てましょう。  
(例：まちがえた漢字を何回も書く、苦手分野を中心に取り組むなど)

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで答えるらん(らん)に書きなさい。

1×5  
5

① 雲の切れ間から日が差す。

① [ ]

② 愛鳥週間のポスターの凶案を考(かん)える。

② [ ]

③ お赤飯(あかひん)をたいて誕生日を祝(いわ)う。

③ [ ]

④ 荷物を倉庫(くらぐら)に運びこむ。

④ [ ]

⑤ すいかをよく冷(ひや)やして食べる。

⑤ [ ]

(二) 次の一線のカタカナを漢字に  
なおして答えるらん(らん)に書きなさい。

1×5  
5

① キクの新しい品シユが開発された。

① [ ]

② 夏の太陽が地面にテリつける。

② [ ]

③ 古紙をまとめて、ひもでタバねる。

③ [ ]

④ 社会科見学で鉄道ハク物館に行った。

④ [ ]

⑤ 休日に家族でボク場に出かけた。

⑤ [ ]

(三) 次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、算用数字(1、2、3...)で答えるなさい。

1×5  
5

〈例〉正 [ 3 ]

① 氏

① [ ]

② 差

② [ ]

③ 建

③ [ ]

④ 倉

④ [ ]

⑤ 隊

⑤ [ ]

(四) 次の部首のなかまの漢字で□にあてはまる漢字一字を書きなさい。

1×5  
5

イ (にんべん)  
〈例〉 体力・工作

ア 心 (こころ)

① □ あい  
犬・残

② □ ねん  
・

③ □ ひつ  
要

イ 糸 (いとへん)

④ □ きゅう  
食・訓

⑤ □ れん

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで  
答えのらんに書きなさい。

1×5  
5

① 愛鳥週間に巣箱を木に取り付けた。

① [ ]

② 折りたたみのかさを持って出かける。

② [ ]

③ ヘチマの育つ様子を観察する。

③ [ ]

④ 実験の結果をノートにまとめる。

④ [ ]

⑤ タンポポのわた毛が風に散る。

⑤ [ ]

(二) 次の——線のカタカナを漢字に  
なおして答えのらんに書きなさい。

1×5  
5

① 茶畑の風ケイが目の前に広がる。

① [ ]

② 千円サツを百円玉に両がえする。

② [ ]

③ 落語を聞いて大ワラいした。

③ [ ]

④ 七夕の話は中国からツタわった。

④ [ ]

⑤ 二学期の学級目ヒヨウを決める。

⑤ [ ]

(三)

後の [ ] の中のひらがなを漢字に  
なおして、意味が反対や対になる  
ことば(対義語)を書きなさい。  
[ ] の中のひらがなは一度だけ使  
い、答えのらんに漢字一字を書き  
なさい。

1×5  
5

〈例〉室内 — 室外

有名 — [1] 名

①

人工 — [2] 天

②

平和 — [3] 争

③

海面 — [4] 海

④

成功 — [5] 失

⑤

せん・てい・ねん・ぱい・む

(四)

次の——線のカタカナに合う漢字を  
えらんで答えのらんに記号で書きな  
さい。

1×5  
5

① 新しい校舎が完セイした。

(ア省 イ清 ウ成) ① [ ]

② 運動用具をソウ庫にしまう。

(ア送 イ倉 ウ争) ② [ ]

③ シ会者を決めて話し合いをする。

(ア司 イ試 ウ氏) ③ [ ]

④ 玉ねぎをホウ丁で細かく切る。

(ア法 イ放 ウ包) ④ [ ]

⑤ 花の水やりはぼくの日力だ。

(ア課 イ貨 ウ果) ⑤ [ ]

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで  
答えのらんに書きなさい。

1×5  
5

① かぜが治るまで安<sup>やす</sup>静にしてすごす。

① [ ]

② おしくも逆<sup>さか</sup>転の機会を失<sup>う</sup>った。

② [ ]

③ イナゴはイネの葉を食べる害<sup>がい</sup>虫だ。

③ [ ]

④ 日本の漁<sup>り</sup>業について調べる。

④ [ ]

⑤ 夕焼け空を赤とんぼが飛<sup>と</sup>びかう。

⑤ [ ]

(二) 次の——線のカタカナを漢字に  
なおして答えのらんに書きなさい。

1×5  
5

① イギリス人の先生にエイ語を教<sup>お</sup>わる。

① [ ]

② もみじの名所がカン光客でにぎわ<sup>う</sup>う。

② [ ]

③ サク夜の月はとても美<sup>う</sup>しかった。

③ [ ]

④ さわやかな秋晴<sup>れ</sup>の日がツツく。

④ [ ]

⑤ たいこのイサましい音が聞<sup>き</sup>こえる。

⑤ [ ]

(三) 次の漢字の読みは、音読み(ア)  
ですか、訓読み(イ)ですか。記  
号で答えなさい。

1×5  
5

〈例〉力 ↓ 「イ」

① 塩 えん

① [ ]

② 管 くだ

② [ ]

③ 芽 め

③ [ ]

④ 努 ど

④ [ ]

⑤ 松 まつ

⑤ [ ]

(四) 上の漢字と下の [ ] の中の漢字を  
組み合わせ、二字のじゅく語を作り、  
答えのらんに記号で書きなさい。

1×5  
5

一、利 ア勝 イ松 ウ灯 エ用 オ博

〈例〉  
ア 利  
① [ ]

二、養 ア念 イ分 ウ落 エ便 オ休

② 養  
③ [ ]

三、料 ア老 イ臣 ウ給 エ径 オ理

④ 料  
⑤ [ ]

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで  
答えのらんに書きなさい。

1×5  
5

① 学芸会のげきで王様の役をする。

①

② 寒くて指先の感覚がにぶる。

②

③ 今年の文化功労者が発表された。

③

④ かきの木に実が一つ残っている。

④

⑤ ピアノの発表会で花束をもらった。

⑤

(二) 次の——線のカタカナを漢字に  
なおして答えのらんに書きなさい。

1×5  
5

① 試合に負けたのがくやくしくてナいた。

①

② 悪天コウで登山は中止になった。

②

③ 駅の南ガワに新しく病院ができる。

③

④ 日がくれて気温がヒクくなってきた。

④

⑤ 校庭で一リン車に乗って遊ぶ。

⑤

(三)

後の□の中のひらがなを漢字に  
なおして、意味が反対や対になる  
ことば(対義語)を書きなさい。  
□の中のひらがなは一度だけ使  
い、答えのらんに漢字一字を書き  
なさい。

1×5  
5

〈例〉室内——室外

平和——戦

1

①

出席——席

2

②

集まる——る

3

③

来年——年

4

④

決定——定

5

⑤

けっ・さく・そう・ち・み

(四)

次の——線のカタカナを○の中の  
漢字と送りがな(ひらがな)で答え  
のらんに書きなさい。

1×5  
5

〈例〉正 タダシイ字を書く。正しい

① 焼 パンがこんがりとヤケル。

①

② 失 うそをつくと信用をウシナウ。

②

③ 折 強風で木のえだがオレル。

③

④ 熱 アツイふろに入った。

④

⑤ 必 食後にカナラズ歯をみがく。

⑤

(一) 次の――線の漢字の読みをひらがなで  
答えのらんに書きなさい。

1×5  
/ 5

① 衣類を整理してたんすに入れる。

① [ ]

② 父は健康のためジョギングをしている。

② [ ]

③ 庭一面に雪がふり積もる。

③ [ ]

④ 北極の海が氷におおわれる。

④ [ ]

⑤ たし算の答えをがい数で求める。

⑤ [ ]

(二) 次の――線のカタカナを漢字に  
なおして答えのらんに書きなさい。

1×5  
/ 5

① 病院は公園の東側にイ置している。

① [ ]

② 美しい田園風ケイを写生した。

② [ ]

③ 畑一面にナの花がさいている。

③ [ ]

④ 一年生の教室からワライ声が聞こえる。

④ [ ]

⑤ 姉は三月に中学校をソツ業する。

⑤ [ ]

(三) 次の各組の――線の漢字の読みを  
ひらがなで答えのらんに書きなさい。

1×5  
/ 5

① 風呂の湯が熱いので水を入れた。

① [ ]

② 兄はサッカーに熱中している。

② [ ]

③ 寒くて指先の感覚がにぶくなる。

③ [ ]

④ 習った漢字を正しく覚える。

④ [ ]

⑤ かみなりの音で目が覚めた。

⑤ [ ]

(四) 次の――線のカタカナを漢字に  
なおして答えのらんに書きなさい。

1×5  
/ 5

① 百メートルキョウ走に出場した。

① [ ]

② キョウ通の話題で会話がもり上がる。

② [ ]

③ 角の大きさを分度キではかる。

③ [ ]

④ キ望にもえて入学式をむかえる。

④ [ ]

⑤ 植物園に四キ折々の花がさく。

⑤ [ ]

◆次の——線のカタカナを漢字になおして答えのらんに書きなさい。

- ① 教室にみんなのワらしい声がひびく。
- ② 決勝で負けてくやしナきをした。
- ③ 駅からバスに乗ってハク物館へ行く。
- ④ 赤いもみじが夕日にテりはえる。
- ⑤ サク夜は、すず虫の声がよく聞こえた。
- ⑥ 朝夕の気温がヒクくなってきた。
- ⑦ 地区の運動会で徒キョウ走に出場する。
- ⑧ 大根をワ切りにしてなべに入れる。
- ⑨ 兄はエイ会話の教室に通っている。
- ⑩ 場外ホームランにカン客がどよめいた。
- ⑪ 分度キで角の大きさをはかる。
- ⑫ 金属は木や紙より熱がツツわりやすい。
- ⑬ アナウンサーがキョウ通語を話す。
- ⑭ 緑ゆたかな里山の風ケイを写生する。
- ⑮ 給食のエプロンをオりたたむ。
- ⑯ 自ゼンのエネルギーを利用して発電する。
- ⑰ 姉がソツ業文集を読ませてくれた。
- ⑱ こんがりヤけた食パンにバターをぬる。
- ⑲ 元日に今年の日ヒョウを立てた。
- ⑳ 高原に牛が放ボクされている。

先生に答えをもらい、自分で点をつけてみましょう。1問1点で計算してください。

あなたの点数  点

★今後の学習の目安★

14～20点……練習問題で学んだ漢字がしっかり身についていますね。さらに多くの問題にチャレンジし、漢字の力をつけましょう。

8～13点……もうすこしですね。まちがえたところを中心にしっかり復習しましょう。

0～7点……5回分の練習問題にもう一度取り組みましょう。わからなかった漢字は、何度も書いてしっかりと覚えましょう。

# 漢検

# 漢字学習チェックシート

## 6級



しっかりと計画を立てて  
漢字を勉強するまる!

### このプリントの使い方

- ① 計画を立てて、勉強する日にちを記入する。
- ② 各回ごとに目標の点数を記入する。
- ③ 問題を解いて、答え合わせをする。目標の点数と結果を比べる。
- ④ 「カだめしプリント」にチャレンジする。
- ⑤ 今までの学習をふり返る。

第1回 予定： 月 日 目標点数： 点

(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)画数	/ 5点	
(四)部首	/ 5点	

第2回 予定： 月 日 目標点数： 点

(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)音と訓	/ 5点	
(四)対義語	/ 5点	

第3回 予定： 月 日 目標点数： 点

(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)三字のじゅく語	/ 5点	
(四)類義語	/ 5点	

年 組 番 名前

第4回 予定： 月 日 目標点数： 点

(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)同じ読みの漢字	/ 5点	
(四)じゅく語の構成	/ 5点	

第5回 予定： 月 日 目標点数： 点

(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)漢字と送りがな	/ 5点	
(四)じゅく語作り	/ 5点	

### 次の学習に向けて

1. 計画通りに学習できましたか？
2. 得意な分野はどれでしたか？  
( )
3. 苦手な分野はどれでしたか？  
( )
4. 「カだめしプリント」の結果はどうでしたか？  
( 点 )
5. 1・2・3・4のふり返りをふまえ、次の学習計画を立てましょう。  
(例：まちがえた漢字を何回も書く、苦手分野を中心に取り組むなど)

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

1×5  
5

① 快い風が高原をふきわたる。

① [ ]

② 校舎のまどから古い町なみが見える。

② [ ]

③ 定期的に自転車の点検をする。

③ [ ]

④ 理科の学習で雲の動きを観測した。

④ [ ]

⑤ ビーカーの水に食塩を入れて混ぜる。

⑤ [ ]

(二) 次の——線のカタカナを漢字になおしなさい。

1×5  
5

① ホウフな水を発電に利用する。

① [ ]

② 水そうで金魚を三びき力っている。

② [ ]

③ 姉はドイツにリュウガクしている。

③ [ ]

④ ソボは毎朝、近くの公園を散歩する。

④ [ ]

⑤ ヤサしい問題から取りかかる。

⑤ [ ]

(三) 次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、算用数字(1、2、3...)で答えなさい。

1×5  
5

〈例〉投

[ ]  
5  
[ ]

① 基

① [ ]

② 報

② [ ]

③ 妻

③ [ ]

④ 減

④ [ ]

⑤ 際

⑤ [ ]

(四) 次の漢字の部首を書きなさい。

1×5  
5

〈例〉花・茶

[ ]  
ヤ

① 序・康

① [ ]

② 団・固

② [ ]

③ 余・令

③ [ ]

④ 布・常

④ [ ]

⑤ 婦・始

⑤ [ ]

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

1×5 / 5

① ぼくと弟は顔がよく似ていると言われる。

① [ ]

② しわの寄った服にアイロンをかける。

② [ ]

③ 野鳥を保護する活動に参加する。

③ [ ]

④ 出生数に関する統計が発表された。

④ [ ]

⑤ 録画したテレビ番組を再生する。

⑤ [ ]

(二) 次の——線のカタカナを漢字になおしなさい。

1×5 / 5

① 分アツい事典が本だにならぶ。

① [ ]

② ケツエキは全身をめぐっている。

② [ ]

③ 鳥が木のエダを集めて巣を作る。

③ [ ]

④ 売店で名物のエキベンを買った。

④ [ ]

⑤ 会場までの行き方をリヤクスで示す。

⑤ [ ]

(三)

漢字の読みには音と訓があります。次のじゆく語の読みは□の中のどの組み合わせになっていますか。ア～エの記号で答えなさい。

1×5 / 5

ア 音と音    イ 音と訓  
ウ 訓と訓    エ 訓と音

① 国境

① [ ]

② 新型

② [ ]

③ 大判

③ [ ]

④ 暴風

④ [ ]

⑤ 街角

⑤ [ ]

(四)

後の□の中のひらがなを漢字になおして、対義語(意味が反対や対になることば)を書きなさい。

1×5 / 5

□の中のひらがなは一度だけ使い、漢字一字を書きなさい。

① 許可 — 止

① [ ]

② 形式 — 内

② [ ]

③ 未来 — 去

③ [ ]

④ 共同 — 単

④ [ ]

⑤ 修理 — 損

⑤ [ ]

か・きん・どく・は・よう

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがな  
で書きなさい。



① けい示板に画びようで絵を留める。

① [ ] [ ]

② 愛犬に向けてカメラを構える。

② [ ] [ ]

③ 機械を使って効率よく作業する。

③ [ ] [ ]

④ 液体の石けんで手をあらう。

④ [ ] [ ]

⑤ 最終回に逆転して勝利をおさめた。

⑤ [ ] [ ]

(二) 次の——線のカタカナを漢字に  
なおしなさい。



① 放課後に学芸会のジユンビをする。

① [ ] [ ]

② 種子が発芽するジヨウケンを学ぶ。

② [ ] [ ]

③ 海外からの観光客がフえている。

③ [ ] [ ]

④ 山頂を目指してケワしい道を登る。

④ [ ] [ ]

⑤ 火星は周期的に地球にセツキンする。

⑤ [ ] [ ]

(三) 次のカタカナを漢字になおし、一字  
だけ書きなさい。



① 芸ジュツ性

① [ ] [ ]

② 感謝ジヨウ

② [ ] [ ]

③ 金ゾク製

③ [ ] [ ]

④ 無意シキ

④ [ ] [ ]

⑤ 大サイ害

⑤ [ ] [ ]

(四) 後の□の中のひらがなを漢字にな  
おして、類義語(意味がよくにたこ  
とば)を書きなさい。  
□の中のひらがなは一度だけ使  
い、漢字一字を書きなさい。



① 発行 — 出

② 才能 — 質

③ 建造 — 建

④ 返答 — 答

⑤ 転業 — 転

おう・しよく・そ・ちく・ぱん

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

1×5 / 5

① 花だんを耕して球根を植えた。

①

② お彼岸に先祖の墓参りをした。

②

③ 複雑なパズルに頭をなやませる。

③

④ 炭酸の入った飲み物が好きだ。

④

⑤ 料理の仕上げに適量の塩を加える。

⑤

(二) 次の——線のカタカナを漢字になおしなさい。

1×5 / 5

① 台風は九州南部を通りすぎた。

①

② 流れ星がニクガンでよく見えた。

②

③ 落ち葉を利用してヒリヨウを作る。

③

④ 笛の合図でイキオいよく走り出す。

④

⑤ 鉄鉱石や木材を外国からユニユウする。

⑤

(三) 次の——線のカタカナを漢字になおしなさい。

1×5 / 5

① 日照りが続いて池の水がへった。

①

② 秋田から東京をへて広島に向かう。

②

③ 建築用の木ザイをトラックで運ぶ。

③

④ ザイ校生を代表して送辞を読む。

④

⑤ 犯ザイを防ぐ取り組みが進む。

⑤

(四) 漢字を二字組み合わせたじゆく語では、二つの漢字の間に意味の上で、次のような関係があります。

1×5 / 5

ア 反対や対になる意味の字を組み合わせたもの。

(例…上下)

イ 同じような意味の字を組み合わせたもの。

(例…森林)

ウ 上の字が下の字の意味を説明(修飾)しているもの。

(例…海水)

エ 下の字から上の字へ返って読むと意味がよくわかるもの。  
(例…消火)

次のじゆく語は、右のア〜エのどれにあたるか、記号で答えなさい。

① 県境

② 新旧

③ 応答

④ 護身

⑤ 明暗

① ② ③ ④ ⑤

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

1×5  
5

① 学芸会の劇で主役を務めた。

① [ ]

投げる

② 立体の体積を求める問題を解く。

② [ ]

② 修 大学で天文学をオサメル。

③ 今月の学級目標について提案する。

③ [ ]

③ 余 ケーキが一切れアマル。

④ 父は旧式のラジオを愛用している。

④ [ ]

④ 確 集合時間をタシカメル。

⑤ テレビで大雪に関する情報を知る。

⑤ [ ]

⑤ 久 おばにヒサシク会っていない。

(二) 次の——線のカタカナを漢字になおしなさい。

1×5  
5

① 来月号の学級新聞をヘンシユウした。

① [ ]

② 校内のキユウギ大会でサッカーをした。

② [ ]

③ 公園に市の功労者のドウゾウが建つ。

③ [ ]

④ 一輪車に乗ってバランスをタモつ。

④ [ ]

⑤ モえにくい布でカーテンを作る。

⑤ [ ]

(三) 次の——線のカタカナを○の中の漢字と送りがな(ひらがな)で書きなさい。

1×5  
5

〈例〉投 ボールをナゲル。

① 招 友達を家にマネク。

① [ ]

② 修 大学で天文学をオサメル。

② [ ]

③ 余 ケーキが一切れアマル。

③ [ ]

④ 確 集合時間をタシカメル。

④ [ ]

⑤ 久 おばにヒサシク会っていない。

⑤ [ ]

(四) 上の読みの漢字を□の中から選び、「」にあてはめてじゆく語を作りなさい。答えは記号で書きなさい。

1×5  
5

カン

① 朝

② 習

セイ

③ 格

④ 服

⑤ 治家

ア 成 イ 幹 ウ 制 エ 関 オ 完  
カ 政 キ 省 ク 慣 ケ 刊 コ 漢  
サ 性 シ 整

◆次の——線のカタカナを漢字になおしなさい。

- ① 桜の**エダ**に小鳥がとまっている。
- ② 町の**功**労者の**ドウゾウ**を建てる。
- ③ **ケワ**しい山道をゆっくり登る。
- ④ **ガンカ**医院で目の検査を受けた。
- ⑤ 次の見学場所へバスで**イドウ**する。
- ⑥ **ボウフウ**のために飛行機が欠航した。
- ⑦ お気に入りのぼうしを妹に**カ**した。
- ⑧ 公園のもみじが**モ**えるように赤い。
- ⑨ 台風が九州に**セツキン**している。
- ⑩ スケート選手が**イキオ**いよく回転する。
- ⑪ 病院で**ケツエキ**検査を受けた。
- ⑫ 田んぼのイネが**ユタ**かに実る。
- ⑬ 耕した畑に**ヒリヨウ**を入れる。
- ⑭ 教室の水そうで**メダカ**を**カ**っている。
- ⑮ **リヤクズ**をかいて駅の場所を教えた。
- ⑯ **リュウガク**生が日本語でスピーチをする。
- ⑰ 祭りのみこしが目の前を通り**ス**ぎた。
- ⑱ 天然ガスの輸入量が**フ**えている。
- ⑲ 話し合った**ナイヨウ**をノートに書く。
- ⑳ 平均台の上でバランスを**タモ**つ。

先生に解答をもらい、自分で点をつけてみましょう。1問1点で計算してください。

あなたの得点  点

★今後の学習の目安★

14～20点……5回分の練習問題の成果が十分に発揮できていますね。さらに多くの問題にチャレンジし、漢字の力をつけましょう。

8～13点……もうすこしですね。まちがえたところを中心にしっかり復習しましょう。

0～7点……5回分の練習問題にもう一度取り組みましょう。わからなかった漢字は、何度も書いてしっかりと覚えましょう。

# 漢検

# 漢字学習チェックシート

## 5級



しっかりと計画を立てて  
漢字を勉強するまる!

### このプリントの使い方

- ① 計画を立てて、勉強する日にちを記入する。
- ② 各回ごとに目標の点数を記入する。
- ③ 問題を解いて、答え合わせをする。目標の点数と結果を比べる。
- ④ 「カだめしプリント」にチャレンジする。
- ⑤ 今までの学習をふり返る。

第1回 予定： 月 日 目標点数： 点

(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)画数	/ 5点	
(四)部首	/ 5点	

第2回 予定： 月 日 目標点数： 点

(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)音と訓	/ 5点	
(四)漢字と送りがな	/ 5点	

第3回 予定： 月 日 目標点数： 点

(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)対義語	/ 5点	
(四)類義語	/ 5点	

年 組 番 名前

第4回 予定： 月 日 目標点数： 点

(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)熟語の構成	/ 5点	
(四)熟語作り	/ 5点	

第5回 予定： 月 日 目標点数： 点

(一)読み	/ 5点	勉強した日 月 日 → 結果 / 20点
(二)書き取り	/ 5点	
(三)四字の熟語	/ 5点	
(四)同じ読みの漢字	/ 5点	

### 次の学習に向けて

1. 計画通りに学習できましたか？
2. 得意な分野はどれでしたか？  
( )
3. 苦手な分野はどれでしたか？  
( )
4. 「カだめしプリント」の結果はどうでしたか？  
( 点 )
5. 1・2・3・4のふり返りをふまえ、次の学習計画を立てましょう。  
(例：まちがえた漢字を何回も書く、苦手分野を中心に取り組むなど)

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① くぬぎの樹液にかぶと虫が集まる。

① [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

1×5  
/ 5

② 砂で作った城が波に流された。

② [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

③ 誕生日にケーキを焼いてもらう。

③ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

④ 山の中腹から市街地を見下ろす。

④ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

⑤ 干し草を牛の飼料にする。

⑤ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

(二) 次の——線のカタカナを漢字になおしなさい。

1×5  
/ 5

① 公園のイタる所で小鳥がさえずる。

① [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

② 木の葉から雨のしずくがタれる。

② [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

③ シセイを正して話を聞く。

③ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

④ 野外活動でキチヨウな体験をした。

④ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

⑤ コシヨウしたパソコンを修理に出す。

⑤ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

(三) 次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、算用数字(1、2、3…)で答えなさい。

定

定 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

1×5  
/ 5

並

① [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

灰

② [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

呼

③ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

片

④ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

裁

⑤ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

(四) 次の漢字の部首を後の□の中から選び、記号で答えなさい。

1×5  
/ 5

返 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

模

① [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

座

② [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

忘

③ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

臓

④ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

宗

⑤ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

あ い 厂 う え お ー か 木  
き 山 く 月 け 心 こ 广

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

1×5  
5

① 授業でパソコンの操作を習った。

① [ ]

② 図書館で目当ての本を探す。

② [ ]

③ トンボの幼虫は水中で育つ。

③ [ ]

④ 地球は太陽系に属する惑星だ。

④ [ ]

⑤ 電波時計が正確に時を刻む。

⑤ [ ]

(二) 次の——線のカタカナを漢字になおしなさい。

1×5  
5

① 畑一面にひまわりがさきミダれる。

① [ ]

② 国会のトウロンの様子をテレビで見る。

② [ ]

③ 日本は国際連合にカメイしている。

③ [ ]

④ 主要な都市の人口ミツドを調べる。

④ [ ]

⑤ 詩人としての才能がミトめられる。

⑤ [ ]

(三)

漢字の読みには音と訓があります。次の熟語の読みは□の中のどの組み合わせになっていますか。ア～エの記号で答えなさい。

1×5  
5

ア 音と音    イ 音と訓  
ウ 訓と訓    エ 訓と音

① 首筋

① [ ]

② 収納

② [ ]

③ 味方

③ [ ]

④ 弱気

④ [ ]

⑤ 創造

⑤ [ ]

(四) 次の——線のカタカナの部分を漢字一字と送りがな(ひらがな)になおしなさい。

1×5  
5

〈例〉クラブのきまりをサダメル。 [ ] 定める

① 法にもとづいて罪をサバク。

① [ ]

② 仏様に花をソナエル。

② [ ]

③ この寺は午後五時に門をトジル。

③ [ ]

④ 冬は日のクレルのが早い。

④ [ ]

⑤ 三日間キビシイ寒さが続いた。

⑤ [ ]

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

1×5 / 5

① 風が歩道の落ち葉を巻き上げる。

① [ ]

② あいさつ運動の推進に努める。

② [ ]

③ 順路に従って館内を見て回った。

③ [ ]

④ 日本の法律は国会で定められる。

④ [ ]

⑤ 詩人の故郷に記念館が創設された。

⑤ [ ]

(二) 次の——線のカタカナを漢字になおしなさい。

1×5 / 5

① 白鳥の飛び立つスガタに見とれる。

① [ ]

② 音楽の時間にガツソウの練習をした。

② [ ]

③ 建物に防犯ソウチを取り付ける。

③ [ ]

④ みこしをかついで祭りをモリ上げる。

④ [ ]

⑤ 人間のズノウが科学技術を進歩させた。

⑤ [ ]

(三)

後の[ ]の中のひらがなを漢字になおして、対義語(意味が反対や対になることば)を書きなさい。

[ ]の中のひらがなは一度だけ使

対義語

① 延長 — 短

① [ ]

② 義務 — 利

② [ ]

③ 公開 — 密

③ [ ]

④ 他者 — 自

④ [ ]

⑤ 寒流 — 流

⑤ [ ]

けん・こ・しゆく・だん・ひ

(四)

後の[ ]の中のひらがなを漢字になおして、類義語(意味がよく似たことば)を書きなさい。

[ ]の中のひらがなは一度だけ使

類義語

① 外国 — 国

① [ ]

② 役者 — 俳優

② [ ]

③ 着任 — 任

③ [ ]

④ 快活 — 明日

④ [ ]

⑤ 明日 — 日

⑤ [ ]

い・しゅう・ゆう・よく・ろう

1×5 / 5

1×5 / 5

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

1×5 / 5

① 熟したかきの実を鳥が**つ**いばむ。

① [ ]

② 庭の切り株にきのこが生えた。

② [ ]

③ 山おくに小さな泉がある。

③ [ ]

④ 規律正しい生活を心がける。

④ [ ]

⑤ 球技大会は雨のため延期になった。

⑤ [ ]

(二) 次の——線のカタカナを漢字になおしなさい。

1×5 / 5

① かえでの葉が真つ赤に**ソ**まる。

① [ ]

② 畑でとれた里いもを**アラ**う。

② [ ]

③ **トウブン**のとり過ぎに気をつける。

③ [ ]

④ ゴールの**スンゼン**で追いぬかれた。

④ [ ]

⑤ 町に残る文化財の**ホゾン**に努める。

⑤ [ ]

(三) 漢字を二字組み合わせた熟語では、二つの漢字の間に意味の上で、次のような関係があります。

1×5 / 5

ア 反対や対になる意味の字を組み合わせたもの。

(例：強弱)

イ 同じような意味の字を組み合わせたもの。

(例：進行)

ウ 上の字が下の字の意味を説明(修飾)しているもの。

(例：国旗)

エ 下の字から上の字へ返って読むと意味がよくわかるもの。

(例：消火)

次の熟語は、右のア～エのどれにあたるか、記号で答えなさい。

① 尊敬

①

② 観劇

②

③ 可否

③

④ 絹糸

④

⑤ 当落

⑤

[ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

(四) 後の [ ] の中から漢字を選んで、次の意味にあてはまる熟語を作りなさい。答えは記号で書きなさい。

1×5 / 5

〈例〉本をよむこと。(読書)

シ サ

① 見わたせるはんい。

①

② 物事をおそれない心。

②

③ 前もって注意をあたえること。

③

④ 真面目に仕事などにはげむ様子。

④

⑤ よい悪いを見分けて考えを述べること。

⑤

[ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

ア 告 イ 胸 ウ 評 エ 警 オ 勉 カ 批  
キ 界 ク 度 ケ 視 コ 勤 サ 書 シ 読

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがな  
で書きなさい。



① 神社の境内けいだいに紅白けいだいの梅の花がさく。

① [ ]

② 川沿がわいの土手つちでにつくしが生えている。

② [ ]

③ 正月しょうげつに祖母そとの家を訪ねた。

③ [ ]

④ 旅行りょこうの計画けいかくが宙ちゆうにういてしまった。

④ [ ]

⑤ 姉あねは通訳つうやくを目指して勉強べんきやうしている。

⑤ [ ]

(二) 次の——線のカタカナを漢字に  
なおしなさい。



① 外出先しゅつごで急いそなフクツウふくつうにおそわれた。

① [ ]

② 父ちちは保険会社ほけんがいしゃにツトつとめている。

② [ ]

③ ワれるわような拍手はくでが起おこった。

③ [ ]

④ テンランてんらん会かいで日本画にっぽんがの大作だいさくを見た。

④ [ ]

⑤ エンチョウえんちやう戦せんの末すえにおしくも敗まれた。

⑤ [ ]

(三) 次のカタカナを漢字になおし、一字  
だけ書きなさい。



① ユウ便切手

① [ ]

② 鉄道モ型

② [ ]

③ 油ダン大敵

③ [ ]

④ 危急存ボウ

④ [ ]

⑤ 技術カク新

⑤ [ ]

(四) 次の——線のカタカナを漢字に  
なおしなさい。



① 兄あにからカンかん単たんな手品てひんを教おしわった。

① [ ]

② 連続れんぞくドラマは次回じゆうかいでカンかん結むすぶ。

② [ ]

③ 姉あねはカンかん護師ごしを目指している。

③ [ ]

④ この小説しょうせつは一読いちよくの価あちがある。

④ [ ]

⑤ 電子でんしと豆電球まめでんきゅうをつなぐ実験じくけんをした。

⑤ [ ]

◆次の——線のカタカナを漢字になおしなさい。

- ① きりが立ちこめてシカイが悪くなる。
- ② シセイを正して半紙に字を書く。
- ③ 兄は出版社にツトめている。
- ④ 園内のイタる所に花がさいている。
- ⑤ 西の空があかね色にソまる。
- ⑥ よごれた運動ぐつをアラった。
- ⑦ ユウラン船で小さな島々をめぐる。
- ⑧ 大雪で電車のダイヤがミダれた。
- ⑨ 運動会は台風のためエンキされた。
- ⑩ 新進の画家が世界的にミトめられる。
- ⑪ 校内の美化活動をスイシンする。
- ⑫ 紅茶にサトウとレモンを入れる。
- ⑬ 学級対抗リレーはモリ上がった。
- ⑭ コシヨウした自転車を修理に出す。
- ⑮ 城の天守閣のモケイを作る。
- ⑯ 人はみな幸せを求めるケンリを持つ。
- ⑰ 学級のきまりについてトウロンする。
- ⑱ 野原のすすきが穂をタれている。
- ⑲ 夏の陽光が街路にフリ注ぐ。
- ⑳ 国際連合のカメイ国を調べる。

先生に解答をもらい、自分で採点してみましょう。1問1点で計算してください。

あなたの得点  点

★今後の学習の目安★

14～20点……5回分の漢字学習の成果が十分に発揮できていますね。さらに多くの問題にチャレンジし、漢字の力をつけましょう。

8～13点……もうすこしですね。まちがえたところを中心にしっかり復習しましょう。

0～7点……5回分の練習問題にもう一度取り組みましょう。わからなかった漢字は、何度も書いてしっかりと覚えましょう。

## 10級 標準解答 (こたえ)

5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1			
百	左	女	町	森	4	3	5	2	1	雨	校	学	三	文	ひ	た	ほ	ん	ち	か	ら	め

第1回

5	4	3	2	1	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1			
4	1	2	7	6	4	2	1	2	2	1	月	上	山	糸	青	お	き	み	な	か	い

第2回

5	4	3	2	1	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		
と	い	げ	ば	き	5	6	8	7	3	円	千	犬	気	天	で	は	み	い	く	さ

第3回

5	4	3	2	1	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		
1	2	2	1	1	だ	る	ち	す	や	入	森	土	生	先	そ	あ	て	た	だ	ん

第4回

5	4	3	2	1	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1				
ち	き	ち	う	む	5	3	2	4	1	車	火	足	川	下	ち	か	ら	お	と	こ	け	し

第5回

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
木	校	学	糸	白	貝	七	車	子	男	川	犬	夕	足	生	先	山	四	気	天

ポイントし  
からだめし

### チエツク!

～よくあるまちがいポイント～  
下の よくあるまちがいと おなじように かいていないかな。じぶんの こたえを チエツクしてみよう。

まちがいポイント  
その1

【×】  
足

【○】  
足

×は →のところか ○と ちがう  
ね。

まちがいポイント  
その2

【×】  
車

【○】  
車

つきだすところは、しつかり  
つきだそう。

まちがいポイント  
その3

【×】  
見

【○】  
貝

×は 「見」という ちがうかん字に  
みえるね。「貝」と はつきりわかる  
ように かこう。

9級 標準解答 (こたえ)

⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①					
お	い	ん	し	は	5	10	2	8	3	海	父	矢	弓	古	こ	す	じ	かん	あ	ね	も	と	ひる	やす

⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①					
地	場	草	茶	紙	引	朝	谷	東	春	回	組	番	当	教	あ	も	し	ん	く	ん	も	えん	そ	く

⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①		
1	1	2	1	2	6	8	12	7	10	黒	分	自	点	週	ふ	な	き	は	し	か	え

⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①						
こ	が	ち	う	に	2	2	2	1	2	教	間	科	茶	切	こ	さん	お	と	う	と	に	ち	よ	う	が

⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①						
止	多	買	岩	冬	光	兄	通	道	答	考	話	星	夜	今	と	け	い	か	と	が	よ	う	し	か	お

⑳	⑑	⑒	⑓	⑔	⑕	⑖	⑗	⑘	⑙	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
分	自	算	計	類	海	弟	工	科	活	星	明	夜	細	肉	行	魚	曜	週	来	カ	だ	め	し	プリント															



～よくあるまちがいポイント～

下のよくあるまちがいと同じように書いていないかな。自分の答えをチエックしてみよう。

まちがいポイント その1 「ハ」と「へ」に気をつけて!

【×】

分

【○】

分

【×】

科

【○】

科

「分」の上は「ハ」です。  
「今」の上(ハ)のように、二画をくっつけて書かないように気をつけましょう。

「斗」のてんは上下にならべて書きます。よこにならべて書かないように気をつけましょう。

8級 標準解答 (こたえ)

⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①
返	悲	反	軽	暗	10	8	6	5	4	具	昔	港	客	相	びようき	は	たいく	かんそう	うつく

⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①
階	開	界	暗	安	庭	庫	投	指	返	路	守	真	写	箱	みどり	ほうこう	どうわ	きおん	か

⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①
流れる	等しい	転がす	受ける	化ける	負	対	深	消	苦	曲	有	実	拾	世	はつびようかい	そだ	きゆうこん	かぞく	およ

⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①
ひらおよ	たい	すいへいせん	しぎようしき	はじ	洋	油	息	意	箱	役	屋	研	物	畑	まつ	にゆういん	なが	とかい	しんぱい

⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①
味わう	美しい	整える	拾う	急ぐ	7	4	5	6	3	商	駅	湖	転	配	く	ゆうめい	そだ	こうじ	くうこう

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
	界	世	具	昔	実	庭	真	写	守		球	談	相	曲	有	客	港	央	湖

チエツク!

～よくあるまちがいポイント～  
 下のよくあるまちがいと同じように書いていないかな。自分の答えをチエツクしてみよう。

まちがいポイント  
 その1 「指」の右下は「日」? 「白」?

【×のれい】 [正しい書き方]

指

まちがいポイント  
 その2 「爰」と「爰」にご注意!

【×のれい】 [正しい書き方]

爰

「指」の右下は「白」ではなく「日」です。「習」「階」などは「白」と書くのでまちがえやすいですが、「指」を書くときは「日」を「白」にしないように気をつけましょう。

「爰」を書くときに、【×のれい】のように書いていませんか? 「爰」や「爰」を使う漢字はたくさんありますので、とくに意識しておぼえるようにしましょう。

**チエツク!**

⑤	④	③	②	①
練	給	必	念	愛

④ 同じ部首の漢字

⑤	④	③	②	①
10	7	6	4	3

⑤	④	③	②	①
牧	博	東	照	種

② 書き取り

⑤	④	③	②	①
ひ	そうこ	せきはん	ずあん	さ

① 読み

第1回

⑤	④	③	②	①
ア	ウ	ア	イ	ウ

④ 漢字えひ

⑤	④	③	②	①
敗	底	戦	然	無

③ 対義語\*

⑤	④	③	②	①
標	伝	笑	札	景

② 書き取り

⑤	④	③	②	①
ち	けっか	かんさつ	お	あいちよう

① 読み

第2回

⑤	④	③	②	①
オ	ウ	イ	オ	エ

④ ひく 轉り

⑤	④	③	②	①
イ	ア	イ	イ	ア

③ 同読み・訓読み

⑤	④	③	②	①
勇	続	昨	観	英

② 書き取り

⑤	④	③	②	①
と	ぎよぎよう	がいちゆう	うしな	あんせい

① 読み

第3回

⑤	④	③	②	①
必ず	熱い	折れる	失う	焼ける

④ 薬字と送りかな

⑤	④	③	②	①
未	昨	散	欠	争

③ 対義語

⑤	④	③	②	①
輪	低	側	候	泣

② 書き取り

⑤	④	③	②	①
はなたば	のこ	ころうしゃ	かんかく	がくげいかい

① 読み

第4回

⑤	④	③	②	①
季	希	器	共	競

④ 同じ読み漢字

⑤	④	③	②	①
さ	お	かんかく	ねうちゆう	あつ

③ 同読み

⑤	④	③	②	①
卒	笑	菜	景	位

② 書き取り

⑤	④	③	②	①
も	ほつきよく	つ	けんこう	いるい

① 読み

第5回

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①															
カ	だ	め	し	プリント	笑	泣	博	照	昨	低	競	輪	英	観	器	伝	共	景	折	然	卒	焼	標	牧

**チエツク!**

～よくあるまちがいポイント～  
下のよくあるまちがいと同じように書いていないかな。自分の答えをチエツクしてみよう。

まちがいポイント  
その1

「念」の上は「今」? 「令」?

【×の例】

念

【正しい書き方】

念

まちがいポイント  
その2

「輪」の「厶」はつき出す? つき出さない?

【×の例】

輪

【正しい書き方】

輪

「念」は「今」+「心」ですが、「×の例」のように「令」+「心」と書いていませんか。不要な画を足してしまうことがないように注意しましょう。

「輪」の15画目は左右どちらにもつき出しません。「厶」に見えるように、注意してつき出さずに書きましょう。

6級 標準解答

⑤	④	③	②	①
々	巾	入	口	ア

①画部

⑤	④	③	②	①
8	11	5	9	6

①画数

⑤	④	③	②	①
易	祖母	留学	飼	豊富

①書き取り

⑤	④	③	②	①
ま	かんそく	てんけん	こうしゃ	こころよ

①読み

第1回

⑤	④	③	②	①
破	独	過	容	禁

①対義語

⑤	④	③	②	①
ウ	ア	エ	イ	ア

①三音と訓

⑤	④	③	②	①
略図	駅弁	枝	血液	厚

①書き取り

⑤	④	③	②	①
さいせい	とうけい	ほご	よ	に

①読み

第2回

⑤	④	③	②	①
職	応	築	素	版

①同類語

⑤	④	③	②	①
災	識	属	状	術

①三字のじゆく語

⑤	④	③	②	①
接近	険	増	条件	準備

①書き取り

⑤	④	③	②	①
ぎやくてん	えきたい	こうりつ	かま	と

①読み

第3回

⑤	④	③	②	①
ア	エ	イ	ア	ウ

①同じく語の構成

⑤	④	③	②	①
罪	在	材	経	減

①同じ読み漢字

⑤	④	③	②	①
輸入	勢	肥料	肉眼	過

①書き取り

⑤	④	③	②	①
てきりよう	たんさん	ふくざつ	はかまい	たがや

①読み

第4回

⑤	④	③	②	①
カ	ウ	サ	ク	ケ

①同じく語作り

⑤	④	③	②	①
久しく	確か	余る	修める	招く

①漢字と送りかな

⑤	④	③	②	①
燃	保	銅像	球技	編集

①書き取り

⑤	④	③	②	①
じようほう	きゆうしき	ていあん	と	つと

①読み

第5回

②0	③9	④8	⑤7	⑥6	⑦5	⑧4	⑨3	⑩2	⑪1										
保	内容	増	過	留学	略図	飼	肥料	豊	血液	勢	接近	燃	貸	暴風	移動	眼科	険	銅像	枝

カだめし  
プリント



～よくあるまちがいポイント～

下をよくあるまちがいと同じように書いていないかな。自分の答えをチエツクしてみよう。

まちがいポイント

その1

「易」は「一」がはいりません！

【×の例】

易

【正しい書き方】

易

まちがいポイント

その2

「厚」は9画の漢字です！

【×の例】

厚

【正しい書き方】

厚

「場」や「勝」などの「易」部分の書き方につられて、「×の例」のように「日」と「勿」の間に「一」を書いていませんか？うっかり書いてしまうことのないよう、うっかり区別しましょう。

「厚」を書くときに、「×の例」のように「日」の上に「一」を書いていませんか？いらぬ「一」画を書いてしまわないように気をつけましょう。

5級 標準解答

⑤	④	③	②	①
き	く	け	こ	か

④部首

⑤	④	③	②	①
故障	貴重	姿勢	垂	至

②書き取り

⑤	④	③	②	①
ほ	ちゆうふく	たんじょうび	すな	じゆえき

①読み

⑤	④	③	②	①
厳しい	暮れる	閉じる	供える	裁く

④漢字と送りがな

⑤	④	③	②	①
ア	エ	イ	ア	ウ

③音と訓

⑤	④	③	②	①
認	密度	加盟	討論	乱

②書き取り

⑤	④	③	②	①
きざ	たいようけい	ようちゆう	さが	そうざ

①読み

⑤	④	③	②	①
翌	朗	就	優	異

④類義語

⑤	④	③	②	①
暖	己	秘	権	縮

③対義語

⑤	④	③	②	①
頭脳	盛	装置	合奏	姿

②書き取り

⑤	④	③	②	①
そうせつ	ほうりつ	したが	すいしん	ま

①読み

⑤	④	③	②	①
カウ	コオ	エア	クイ	ケキ

④熟語作り

⑤	④	③	②	①
ア	ウ	ア	エ	イ

③熟語の構成

⑤	④	③	②	①
保存	寸前	糖分	洗	染

②書き取り

⑤	④	③	②	①
えんき	きりつ	いずみ	かぶ	じゆく

①読み

⑤	④	③	②	①
池	値	看	完	簡

④同じ読みの漢字

⑤	④	③	②	①
革	亡	断	模	郵

③四字の熟語

⑤	④	③	②	①
延長	展覧	割	勤	腹痛

②書き取り

⑤	④	③	②	①
つうやく	ちゆう	たが	かわぞ	こうはく

①読み

②⑩	①⑨	③⑧	④⑦	⑤⑥
加盟	降	垂	討論	権利
模	型	故障	盛	砂糖
推	進	認	延	期
遊	覧	洗	染	至
勤	姿	勢	視	界



～よくあるまちがいポイント～  
下のよくあるまちがいと同じように書いていないかな。自分の答えをチエツクしてみよう。

まちがいポイント  
その1

「垂」の横画は何本？

【×の例】



【正しい書き方】



「里」や「重」の書き方と混同して、「×の例」のように横画を一本多く書いていませんか？「垂」や「郵」を書くときには、横画の数に気をつけましょう。

まちがいポイント  
その2

「展」には「ノ」がいる？いらぬい？

【×の例】



【正しい書き方】



「展」の下部分は、「ㇿ」ではなく「ㇾ」です。「表」や「裏」など、「ノ」が必要な字と、「展」「農」「帳」など、「ノ」が不要な字をきちんと区別して覚えましょう。

## ■漢検の採点の基本的な考え方

その文字特有の骨組み（字体）が読み取れ、誰が見てもその字であると判断できれば、漢字の細部のとめ、はね、はらいなどの書き方によって不正解とすることはありません。

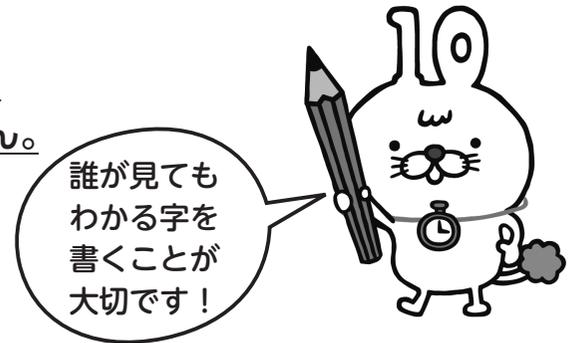
漢検では、

- ・平成 22 年内閣告示「常用漢字表」の「(付) 字体についての解説」
- ・文化審議会国語分科会報告「常用漢字表の字体・字形に関する指針」

などの公的資料に拠り採点しています。

これらの資料は、文化庁のホームページ (<https://www.bunka.go.jp/>) でご確認ください。

※漢字を学習する段階で、漢字の細部への注意が欠けていると、思わぬ見落とし（「土」と「士」を混同するなど）を  
 しまったり、骨組みが読み取れないほど崩れた字（「口」を「○」のように書くなど）を書いてしまったりしかねません。  
 ⇒漢字を学習する段階においては、検定での正誤にかかわらず、教科書体を基本に一点一画丁寧に書くことを推奨いたします。



## ■答えを漢字で書くときに気を付けること

1. 画数を正しく書く。

様…○ 様…×      糸…○ 糸…×

2. 突き出るところ、突き出ないところを正しく書く。

角…○ 角…×      車…○ 車…×

3. 字の組み立てを正しく書く。

染…○ 染…×      潔…○ 潔…×

4. よく似た別の字（または字の一部）と区別がつくように書く。

士…○ 土…×      独…○ 独…×

5. 一画ずつ丁寧に書く。

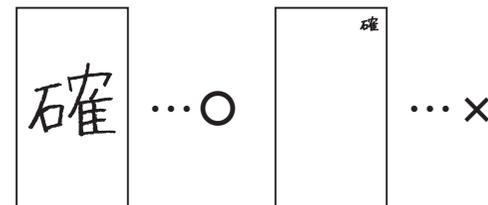
曜…○ 曜…×      池…○ 池…×

6. 必要な部分だけを書く。

休…○ 休…×      属…○ 属…×

7. 採点可能な大きさ・濃度で書く。

(周りの四角は解答欄を表す。)



※答案用紙は機械で読み取るため、機械が読み取らないほど薄い字は採点の対象外となります。